

(様式第1号) (第9条関係)

事業基本計画書

令和 6年 7月23日

長野県知事 阿部 守一 様

住 所 東京都新宿区新宿一丁目28番11号  
氏 名 株式会社メディオテック  
代表取締役 松本 秀守  
〔法人にあつては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第9条第1項(第21条第3項、第27条及び附則第6項において準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

太陽光発電施設の設置の場所	長野市豊野町大倉字梅ノ木2474番1及び2475番	
事業区域の位置及び面積	1,034㎡ 位置については別添「位置図」参照	
太陽光発電電力施設の合計出力	49.5kW (太陽電池の合計出力 70.18kW)	
太陽光 発電事 業の内 内容及 び実 施予 定期間	発電電力の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID (なし オフサイトPPA方式により売電予定 )
	設置工事着手予定日	令和6年11月15日
	設置工事完了予定日	令和7年1月31日
	運転開始予定日	令和7年2月1日
	施設撤去予定日	令和27年1月31日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別添「太陽光発電施設設置計画書」参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照のうえ、設計会社による強度計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。	
景観の保全のための措置の検討に関する事項	別添「景観の保全のための措置の検討状況書」参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※(環境配慮区域に太陽光発電施設に設置する場合に限る。)		
維持管理計画に関する事項	別添「維持管理計画」参照	
関係市町村長及び関係住民の 範囲並びにその根拠	範 囲	事業地から半径100メートルの範囲の居住者・土地所有者、地区担当農業委員・農地利用最適化委員
	根 拠	長野市環境部環境保全温暖化対策課に確認 大倉区長に確認

事業基本計画説明会の開催の日時及び場所	日 時	令和6年8月11日（日） 午後14時から15時まで
	場 所	大倉区事務所（長野市豊野町大倉2106-ロ）
意見の提出先	<b>【郵送提出先】</b> 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11小杉ビル8階 株式会社メディオテック 宛て <b>【電子メール等】</b> const_support@medeiotec.co.jp	
土地の権原の取得予定	説明会実施後に地域住民の意見を聴いた後、事業性を判断して土地の権原を取得予定。	
地域社会に資する事項	災害時は地域住民に非常用電源として電力提供予定。	
備考	連絡先 （電話番号）0120-966-052 （FAX番号）03-6745-5667 （電子メールアドレス）const_support@medeiotec.co.jp	

注1 該当する□内にレ印を記入すること

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
- 3 「事業区域の位置及び面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
- 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
- 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
- 6 「備考」欄には、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

(参考様式) (第9条関係)

### 太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	<input type="checkbox"/> 調整池 <input type="checkbox"/> 沈砂池 <input type="checkbox"/> 排水設備 <input type="checkbox"/> 擁壁 <input type="checkbox"/> 管理用道路 <input type="checkbox"/> その他 (                                  )		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 地すべり防止区域 <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域 <input type="checkbox"/> 砂防指定地 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50キロワット以上の事業 に限る ※該当するものは事業区域図 に明示すること	<input type="checkbox"/> 国有林・地域森林計画対象民有林 <input type="checkbox"/> 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 <input type="checkbox"/> 長野県自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 郷土環境保全地域 <input type="checkbox"/> 水道水源保全地区 <input type="checkbox"/> 水資源保全地域 <input type="checkbox"/> 希少野生動植物の生息地等保護区 <input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし		
工程表	別紙の通り		
工事車両の運行計画	想定される台数(延べ)                                  30台(3台×10日) 運行時間    平日 8:30~18:00(約週3日) 経路 別添位置図に記入の通り		
造成工事	盛土の有無	有・ <b>無</b>	想定盛土量                                  m <sup>3</sup>
	切土の有無	有・ <b>無</b>	想定切土量                                  m <sup>3</sup>
	事業区域外からの搬入量		— m <sup>3</sup>
	事業区域からの搬入量		0 m <sup>3</sup>
排水処理設備の有無	有    ・ <b>無</b>		
	排出経路		
送電設備	<input type="checkbox"/> 鉄塔 <input checked="" type="checkbox"/> 電柱 <input type="checkbox"/> 地下埋設		

景観の保全のための措置の検討状況書

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	平地にあり、周囲から見通せる場所は避けた。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成(シミュレーション)等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	平地にあるため周囲から見通せる場所ではないが、完成予想図を作成した。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	国道18号線に近いが隣接しない。隣地境界から一定距離後退させている。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	平地にあるため周囲から見通せる場所ではない。アレイ間を5.2m離隔し配置した。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	道路より低い土地となっているため、高い部分で3.3mとした。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	国道18号線より見えるが、低い土地となっている上に反対側を向いているため圧迫感は少ない。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	効率の良い角度で揃えて配置した。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	積雪が考えられるため30度に設定した。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	道路より低く、ゆるい傾斜になっているため見えにくい。

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	高透過・反射防止膜付熱強化ガラスを採用している。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒色を選択した。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	ステンレス製とし、反射しにくい素材とした。
		(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	黒色とした。
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	高さは1200mmとし、茶色とした。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないように、低減に努める。	1本設置する。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の附属設備については、色彩等に配慮する。	高透過・反射防止膜付熱強化ガラスを採用している。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	植栽は行わない。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	植栽は行わない。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	小規模であり、3つに分割して設置するため、反射光の影響の懸念が少ない。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	年1回保守点検と除草を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	長野市まちづくり課に確認した。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

## 維持管理計画

作成日 令和 6 年 7 月 23 日

太陽光発電施設の設置場所	長野市豊野町大倉字梅ノ木 2474 番 1 及び 2475 番	
事業者名(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	東京都新宿区新宿一丁目 28 番 11 号 株式会社メディアテック 代表取締役 松本 秀守 03-3226-5500	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社メディアテック 東京都新宿区新宿 1-28-11 小杉ビル 8F
	電話番号	03-3226-5500
合計出力	49.5kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日(事業終了予定日)	令和 27 年 1 月 31 日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	有価物はリサイクル処理し、廃棄物は専門業者に産業廃棄物として処理委託を行う。	
維持管理計画及び状況の公表方法	標識に掲示	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

- 強風による飛散・太陽電池モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施
- 豪雨による水害・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

- ・事故・災害等が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関(経済産業省、県、市)に連絡をする。
- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。			年1回			
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。			年1回			
ボルト、ナットの緩みがない。			年1回			
固定強度に不足の懸念がない。			年1回			
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		
			雨水、じんあい等の侵入がない。	年1回		
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年1回			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。	年1回		
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。	年1回		
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年1回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年1回	

### 付帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 ○ 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
排水設備	<input type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	<input type="checkbox"/>	提体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			



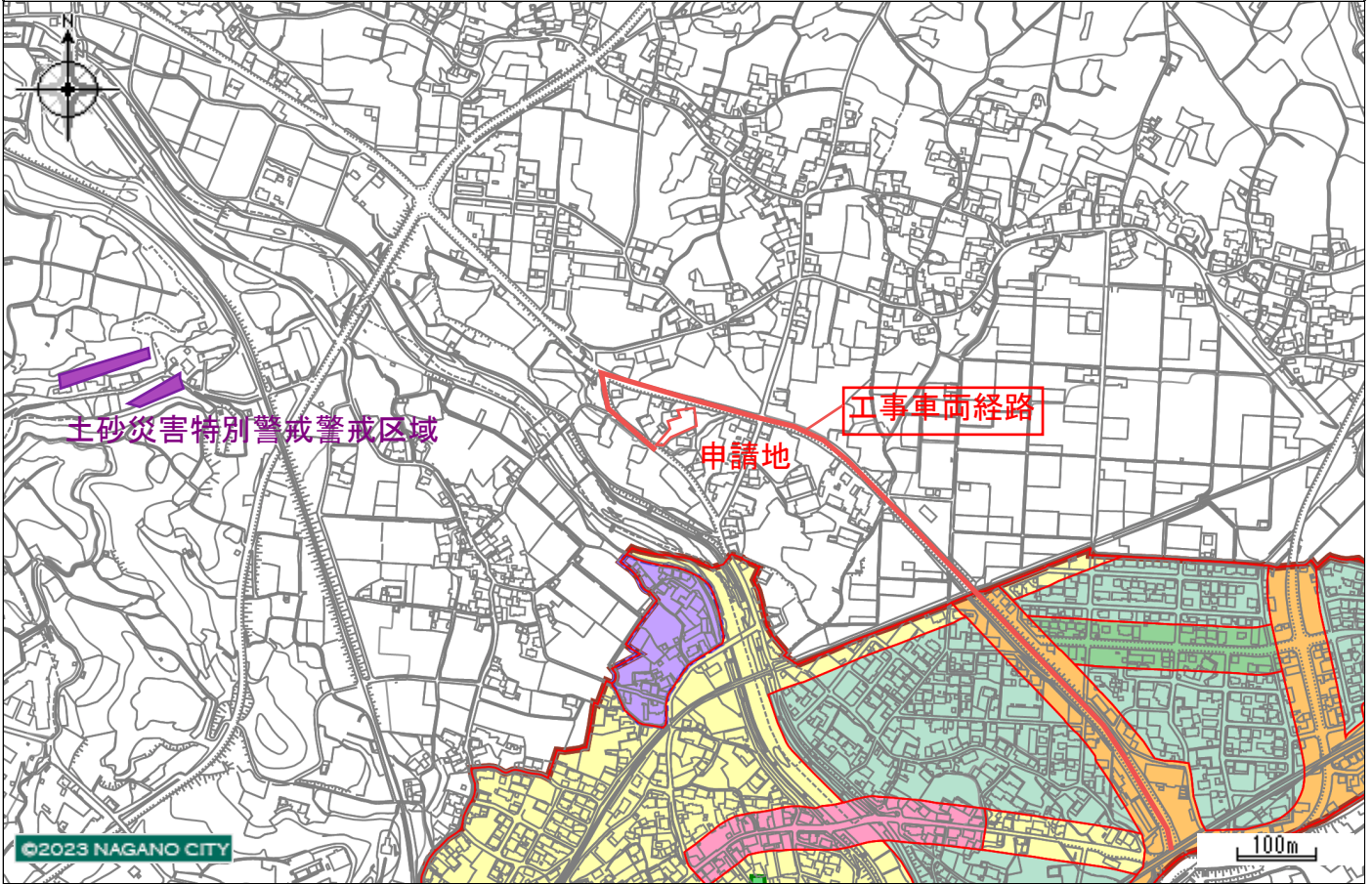
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。		
			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年1回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年1回	
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

位置図 (縮尺1/10,000)

都市計画図

中心地 | 長野市豊野町大倉 付近



都市計画区域	都市計画区域	区域区分
<b>用途地域</b>		
第一種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域
第一種住居地域	第二種住居地域	準住居地域
近隣商業地域	商業地域	準工業地域
工業地域	工業専用地域	
<b>防火・準防火地域</b>		
	防火地域	準防火地域
<b>その他の地域地区</b>		
	高度利用地区	特別用途地区
	第一種風致地区	第二種風致地区
	駐車場整備地区	
<b>地区計画</b>		
	地区計画	地区整備計画区域
<b>都市施設</b>		
都市計画道路	駅前広場	公園
緑地	生産緑地地区	その他計画施設
<b>市街地開発事業</b>		
	土地区画整理事業	市街地再開発事業

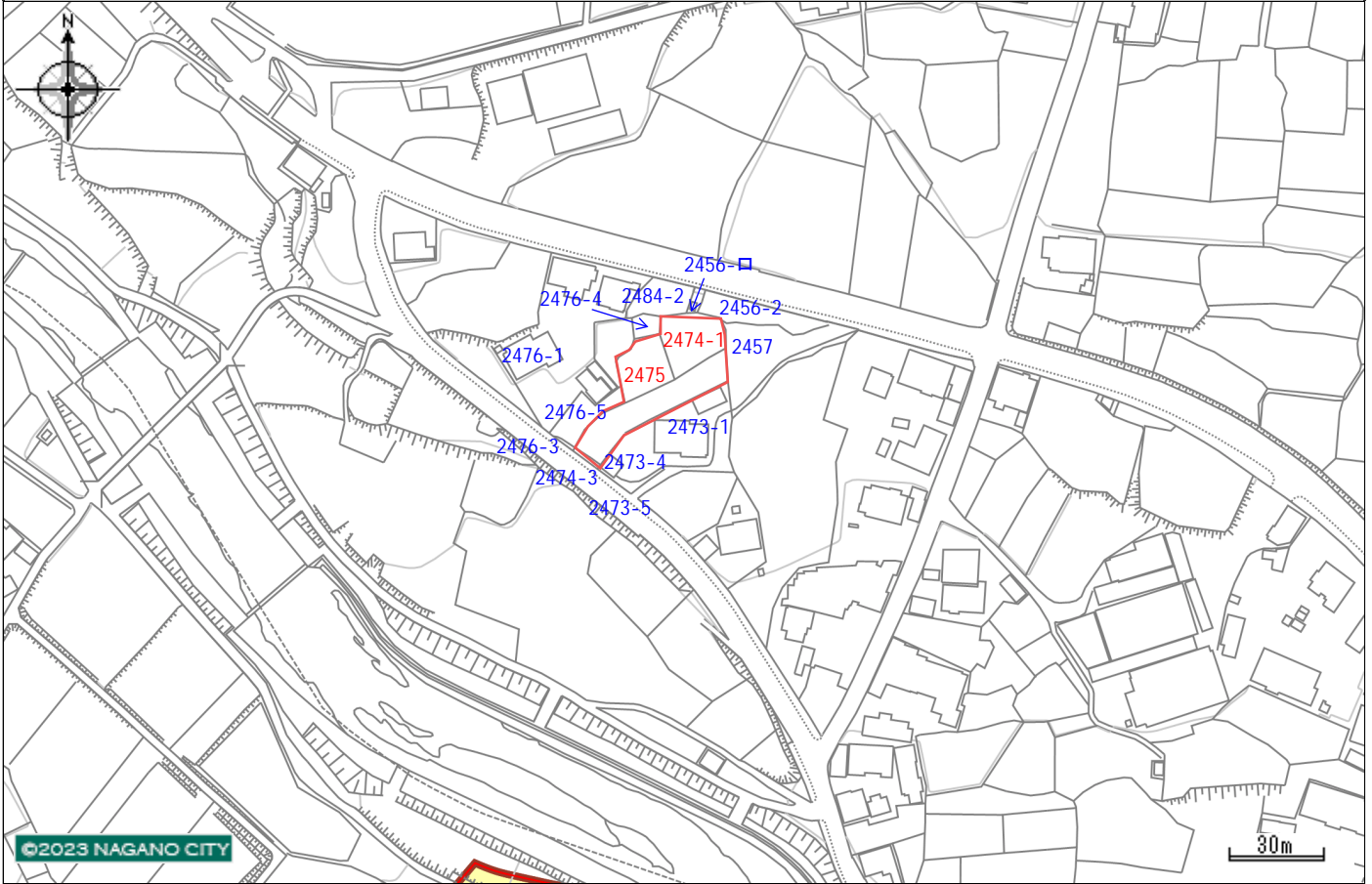
上記の表示は、矢印の地点における内容です。

【注意】この地図は、都市計画の内容を証明するものではありません。参考図としてご利用ください。  
 権利や義務の発生するものなど重要な事項等へのご利用はできません。  
 著作権法上認められた行為を除き、掲載されている内容を無断で複製・転用することを禁じます。

事業区域図 (縮尺1/2,500)

都市計画図

中心地 | 長野市豊野町大倉 付近



都市計画区域	都市計画区域	区域区分
<b>用途地域</b>		
第一種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域
第一種住居地域	第二種住居地域	準住居地域
近隣商業地域	商業地域	準工業地域
工業地域	工業専用地域	
<b>防火・準防火地域</b>	防火地域	準防火地域
<b>その他の地域地区</b>	高度利用地区	特別用途地区
	第一種風致地区	第二種風致地区
	駐車場整備地区	
<b>地区計画</b>	地区計画	地区整備計画区域
<b>都市施設</b>		
都市計画道路	駅前広場	公園
緑地	生産緑地地区	その他計画施設
<b>市街地開発事業</b>	土地区画整理事業	市街地再開発事業

上記の表示は、矢印の地点における内容です。

赤線...事業区域  
 赤字...事業区域の地番  
 青地...隣接する土地の地番

【注意】この地図は、都市計画の内容を証明するものではありません。参考図としてご利用ください。  
 権利や義務の発生するものなど重要な事項等へのご利用はできません。  
 著作権法上認められた行為を除き、掲載されている内容を無断で複製・転用することを禁じます。





# 小布施温泉あけびの湯より撮影 (近隣眺望点)



# 小布施温泉あけびの湯より撮影 (近隣眺望点)

設置後イメージ

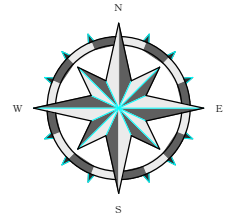


近隣眺望点より視認することができません。

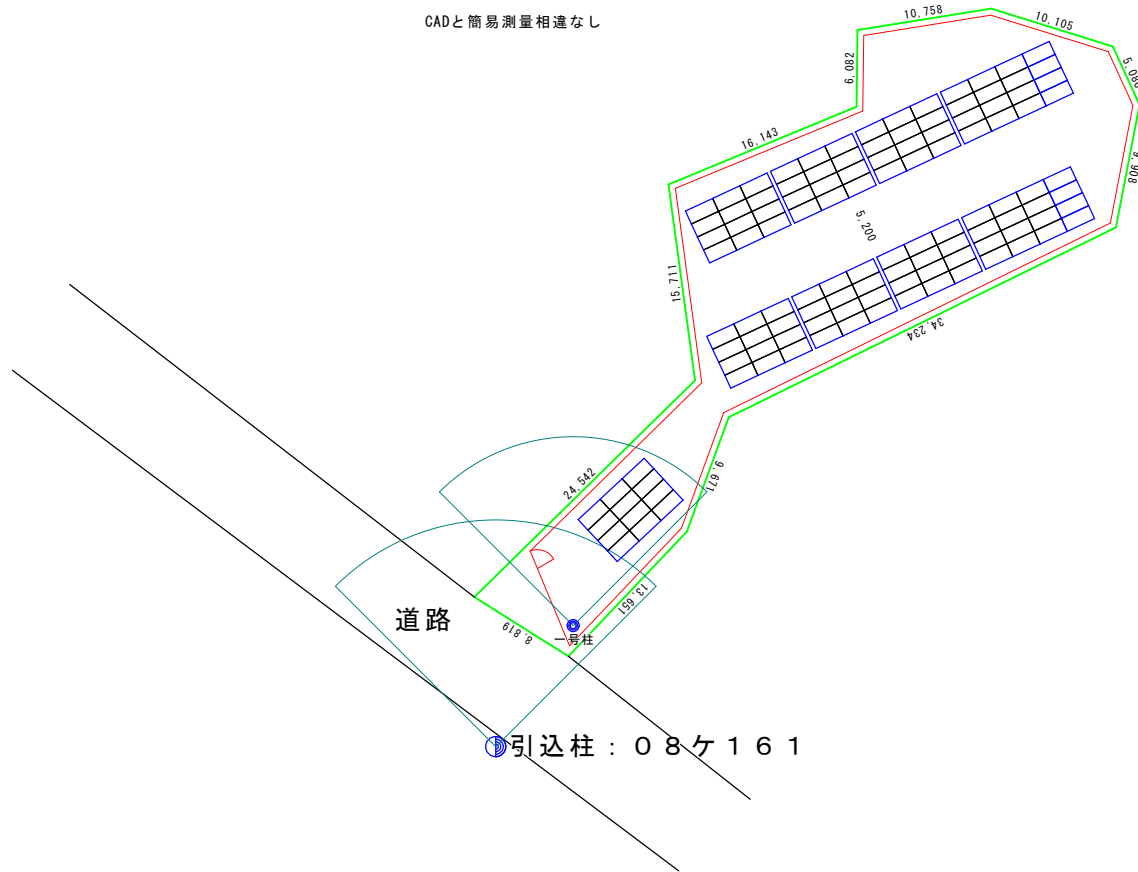


# 【配置図】

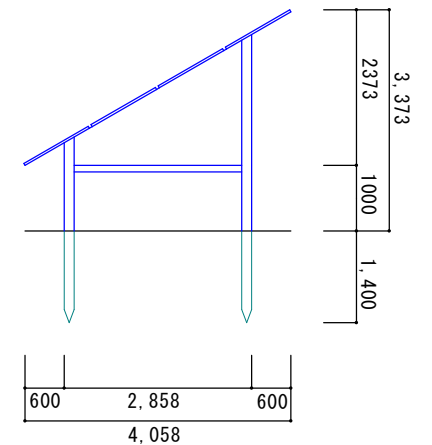
植栽計画なし  
 雨水は敷地内浸透処理  
 擁壁等なし  
 事業区域内に保全する森林等なし  
 緑線...事業区域の境界  
 赤線...フェンス



CADと簡易測量相違なし



■横置き4段3列架台 (30°)  
 ※アレイ間の離隔 : 5,200mm



70.18kW 116枚【TSM-605NEG19RC.20】	モジュール寸法(mm) : 2382×1134×30	案件名	No. 8175	作成日	2024/04/23	境界表記		※雨水は敷地内自然浸透処理
パソコン【SUN2000-4.95KTL-NHL2】 10台		住所	長野県長野市豊野町大倉梅ノ木2474-1、2475					縮尺 1 : 600